

報道関係者各位

2017年9月21日

アクトインディ株式会社

【2017年 親子のハロウィン事情に関する調査結果】

新しさが求められるハロウィン、育児世代の約半数が望む

～子供の仮装はミニオンが急浮上～

アクトインディ株式会社(本社:東京都品川区 代表:下元敬道)が企画運営する、国内最大級の子供とおでかけ情報サイト「いこーよ」(<http://iko-yo.net/>)は、10月のハロウィンを前に、子供を持つ全国の親390名を対象とした親子のハロウィン事情に関するアンケート調査を実施しました。

【総括】

恒例行事として定着したハロウィン。しかし、衣装や飾りつけ、料理といった部分にマンネリを感じている親が約半数もいる。インスタグラムなどで他者を参考にしながら、新しさを求める動きが見られる。

また今年のハロウィンの仮装で注目したいのはミニオン。USJのキャラクターとしてミニオンが仲間入りした2015年にもミニオン仮装が流行したため、衣装に悩む親は過去の仮装を参考にすることも可能だろう。2015年のブームからさらに進化したミニオン仮装が見られるのではないかな。

【本リリースのポイント】

1. 約8割がハロウィンに参加

-ハロウィンスイーツは作る派よりも買う派が圧倒的多数。

2. ハロウィンにミニオンブーム再来

-子どもの仮装では、男の子・女の子ともにミニオンが急浮上！今年は町中ミニオンズという光景が見られるかも？

3. ハロウィン予算は年々縮小

-定着したイベントということもあってか、衣装や飾りつけは使いまわしという家庭も多い。そのためか、ハロウィンにかかる予算は昨年よりも縮小している傾向がみられた。

4. 親子のハロウィンは子供優先

-ハロウィンに関わるのは「子供が喜ぶから」という理由が一番。ハロウィンに参加する家庭では、3人に1人が大人も楽しんでいるという結果。

5. マンネリハロウィンの脱却方法はあるか？

-約半数がハロウィンにマンネリを感じているという現状。使いまわしているハロウィングッズや定番のカボチャ料理がマンネリ感をもたらしているようだ。

本リリースに関するお問い合わせ先

アクトインディ株式会社 広報担当：王麗華（おうれいか）

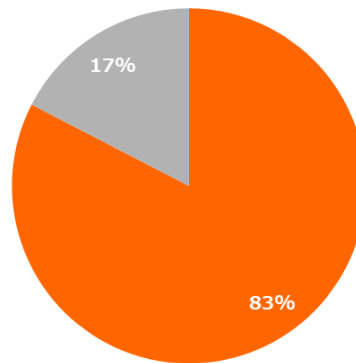
TEL:03-5435-1055 / FAX:03-5435-0564 / メール: pr@iko-yo.net

## 1. 約 8 割がハロウィンに参加

Q. 家族でハロウィンに関するイベントなどを行う予定はありますか？（単一回答、n=390）

家族でハロウィンに関するイベントなどを行う予定はありますか？  
(n=390)

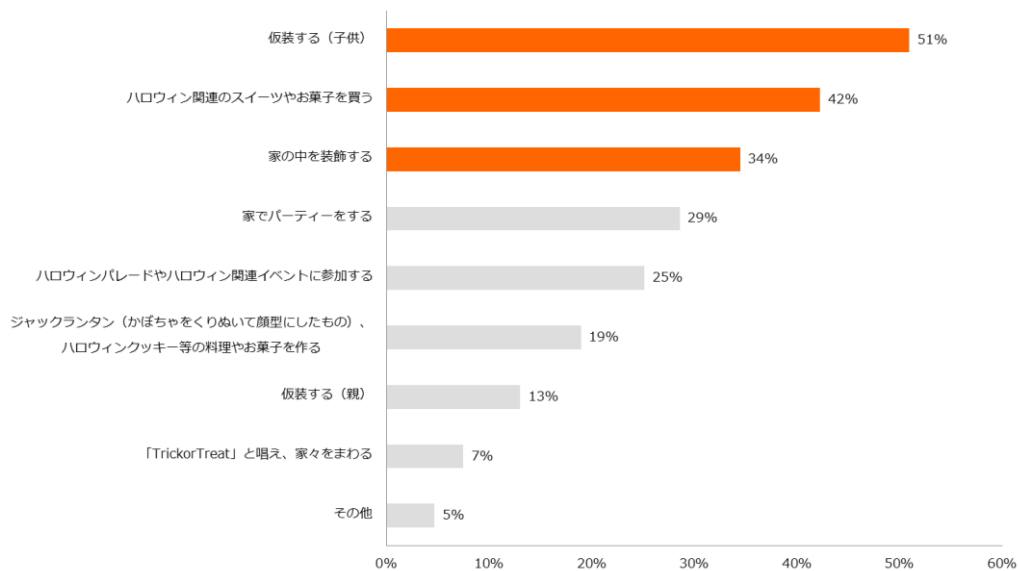
■ 予定している ■ 何もしない



83%がハロウィンに参加。「何もしない」と答えた割合は過去のいこーよ調査と比較すると減少。2015年19%→2016年20%→2017年は17%。

Q. 予定しているイベントは何ですか？（複数回答、n=322）

予定しているイベントを教えてください (n=322)



子供の仮装 51%、スイーツ購入 42%。ハロウィンに予定していることを質問したところ。例年と変わらず、子供の仮装が一番人気となっていた。続いてハロウィンスイーツの購入が人気となっているものの、手間のかかるお菓子作りについては 19%と一部のみに限られている様子がうかがえた。

本リリースに関するお問い合わせ先

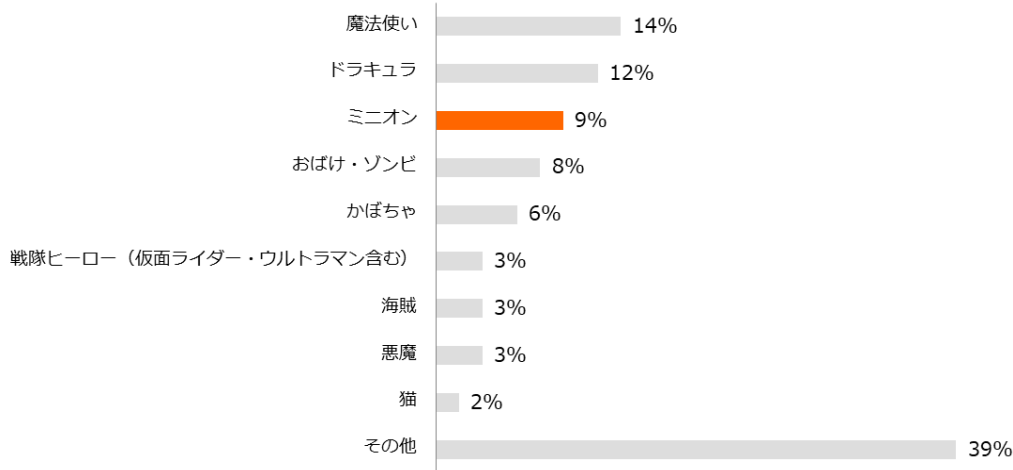
アクトインディ株式会社 広報担当：王麗華（おうれいか）  
TEL:03-5435-1055 / FAX:03-5435-0564 / メール：pr@iko-yo.net

◆データを引用・転載の際は「子供とおでかけ情報サイト『いこーよ』調べ」とクレジットを明記いただけますようお願い申し上げます。  
◆ご使用に関しては広報窓口(pr@iko-yo.net)までご一報くださいますようお願いいたします。

## 2. ハロウィンにミニオンブーム再来

Q. お子様はどのような仮装をする予定ですか？ ※子供の仮装を予定している方に質問（自由回答）

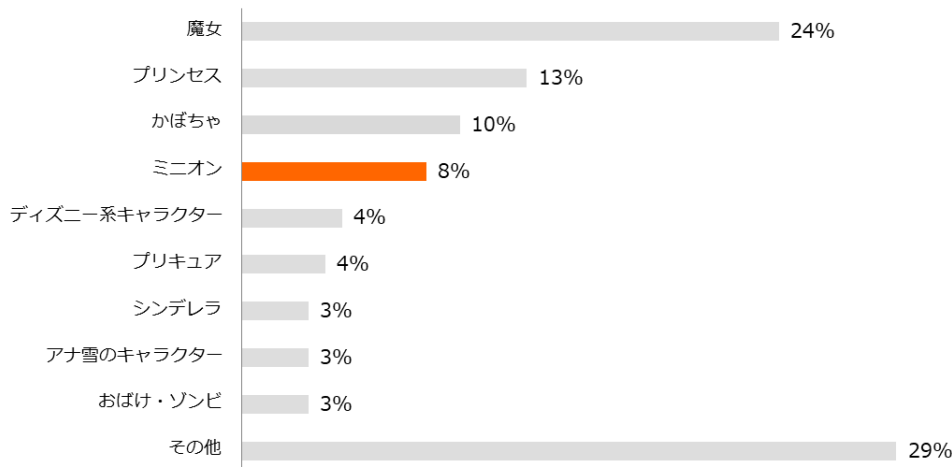
今年、お子様（男の子）はどのような仮装をする予定ですか？(n=116)



男の子 人気仮装の第3位に「ミニオン」がランクイン！

魔法使いやドラキュラといったハロウィン定番仮装に続いて、今年新しく上位に入った仮装が「ミニオン」。「ユニバーサル・スタジオ・ジャパン」に今年登場した「ミニオン・パーク」に加えて、今年公開された最新映画の影響で、より人気が高まっていることがハロウィンの仮装にも表れている。

今年、お子様（女の子）はどのような仮装をする予定ですか？(n=135)



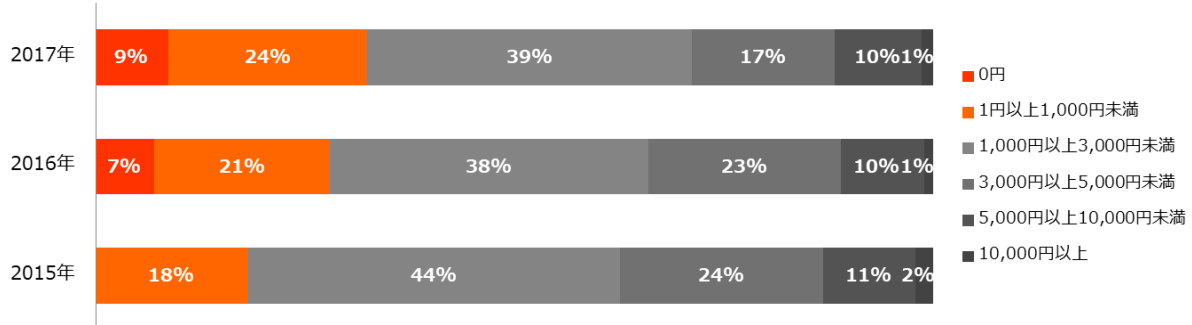
女の子 人気仮装の第4位に「ミニオン」がランクイン！

定番の魔女に続いて、女の子の憧れ「プリンセス」は人気が高く、ソフィアやエレナといったディズニープリンセスも含まれていると思われる。シンデレラも含めるとさらにプリンセス割合は高くなる。また、男の子と同様に今年注目したいのが「ミニオン」である。男女問わずミニオン人気が高いことがうかがえる。

### 3. ハロウィン予算は年々縮小

Q. 今年のハロウィンにかかる予算はいくらですか？ ※ハロウィンにイベントなどを予定している方に質問（単一回答、n=299）

今年のハロウィンにかかる予算はいくらですか？(n=299)

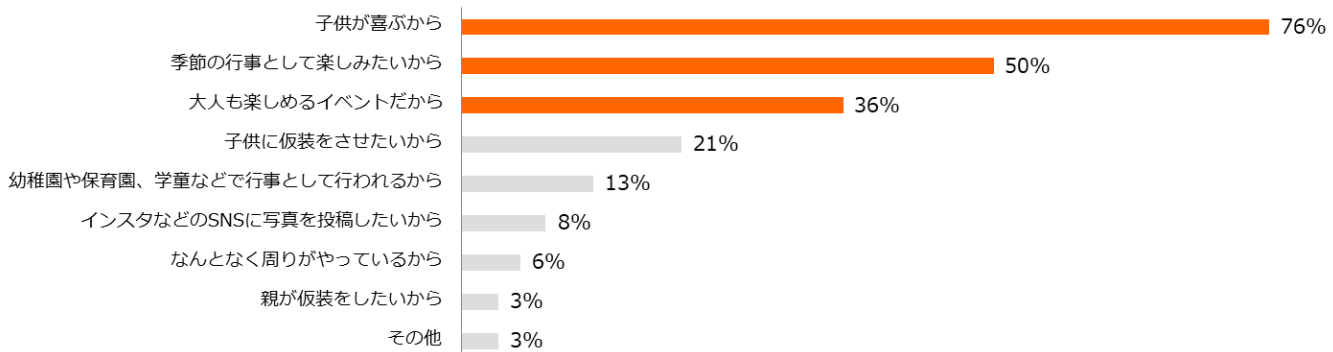


1,000円未満が3割を超える。昨年と比較し、増えているのは「0円」、「1円以上1,000円未満」の層であり、年々ハロウィンにかかる予算が減ってきている。特に、「3,000円以上5,000円未満」の層が前年よりも6ポイント減少している。仮装用の衣装や部屋の飾りつけなどは使いまわしができるため、ハロウィングッズにかかるコストが減っていることが影響しているのではないかと推察される。

### 4. 親子のハロウィンは子供優先

Q. ハロウィンイベントなどに参加する理由は？ ※ハロウィンにイベントなどを予定している方に質問（複数回答、n=288）

ハロウィンのイベントなどに参加する理由は？(n=288)



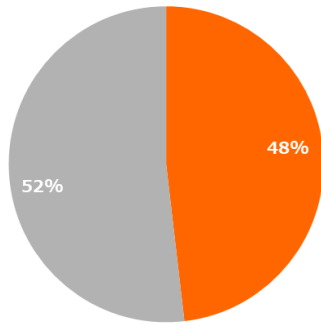
子供が喜ぶという理由が約8割。親子がハロウィンに参加する理由で一番多かったのが「子供が喜ぶから」で、「季節の行事として楽しみたいから」という理由が5割と続き、「大人も楽しめるイベントだから」が約4割であった。「インスタなどのSNSに写真を投稿したいから」という時代を象徴するような理由も一定の割合でみられた。

## 5. マンネリハロウィンの脱却方法はあるか？

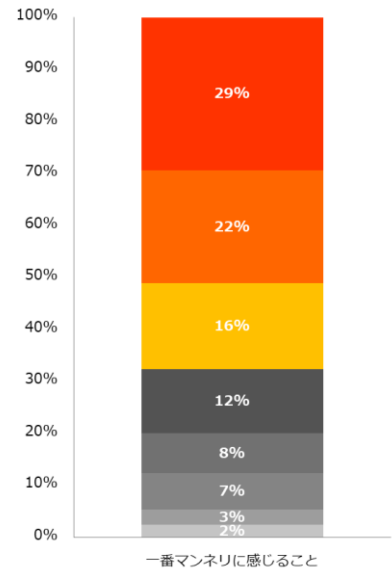
Q.ハロウィンでマンネリと感じることはありますか？（複数回答、n=353）

ハロウィンでマンネリだと感じることはありますか？（n=353）

■ マンネリに感じていることがある ■ マンネリに感じていることはない



■ 部屋の飾りつけ  
 ■ 仮装衣装やメイク  
 ■ ハロウィンの料理づくり  
 ■ ハロウィン自体の雰囲気  
 ■ バレードに参加すること  
 ■ ハロウィンのお菓子づくり  
 ■ パーティを開いたり参加すること  
 ■ その他



48%がハロウィンにマンネリを感じている。特に部屋の飾りつけや仮装衣装といった、一度購入すれば使いまわしが可能なものに対して、マンネリに感じている割合が高いことがわかった。

### 【マンネリだと感じる理由について紹介】

- ◇ そこそそハロウィングッズも揃ってきて、子供の仮装以外は毎年ほとんど同じになっています。（4歳女の子のママ）
- ◇ あまりお金をかけたくないため、家にある飾りが毎年一緒だから。（8歳男の子のママ）
- ◇ どうしても、カボチャメインで飽きてしまう。（7歳男の子のママ）
- ◇ カボチャがあまり好きじゃない子供達。レポートに困る。（10歳女の子のママ）
- ◇ 写真とるぐらいがメインだから。（1歳女の子のママ）

### 【脱・マンネリのための新しい試みを紹介】

- ◇ 装飾品を子供と手作りしてみようと思ってます。（4歳女の子のママ）
- ◇ いつもは購入しないような飾りを買ってみたり、音や映像も取り入れてみようと思います。（7歳男の子のママ）
- ◇ いつも私と子供で飾り付けをしているので、主人にアイデアをもらって、シックな飾り付けにしたい。（5歳男の子のママ）
- ◇ ご飯に着色料を使ったりインスタ映えするものに挑戦したい。（2歳男の子のママ）
- ◇ パパにも仮装させる。（4歳女の子・8歳女の子のママ）
- ◇ インスタなどを見て、やったことのない飾りつけやお料理に挑戦してみようと思います。（1歳男の子のママ）
- ◇ 仮装を親子でしてパークに行く。（0歳女の子・5歳男の子のママ）
- ◇ 世界史を学び、中世、古代の生活様式から衣装を学ぶ。（8歳女の子・10歳女の子のママ）

本リリースに関するお問い合わせ先

アクトインディ株式会社 広報担当：王麗華（おうれいか）  
 TEL:03-5435-1055 / FAX:03-5435-0564 / メール：pr@iko-yo.net

◆データを引用・転載の際は「子供とおでかけ情報サイト『いこーよ』調べ」とクレジットを明記いただけますようお願い申し上げます。  
 ◆ご使用に関しては広報窓口(pr@iko-yo.net)までご一報くださいますようお願いいたします。

アンケート概要

【実施方法】「いこーよ」サイト上で実施

【実施期間】2017年8月7日～9月4日

【有効回答数】390名

【回答者プロフィール】全国のパパ・ママ

【TOPICS】「いこーよ」内の特集について

■おやこで楽しもう！ハロウィン特集 2017

<http://iko-yo.net/topics/halloween>



子供とおでかけ情報サイト『いこーよ』概要

子供とおでかけ情報サイト「いこーよ」(<http://iko-yo.net>)は、2008年12月にサービスを開始した、親子でお出かけする場所が見つかる情報サイトです。「いこーよ」を通じて親子のお出かけが変わり、家族の会話が增え、子供達の笑顔が増えることが明るい社会創りにつながることを願ってサイトを運営しています。お出かけ情報の他にも、親もワクワクする子育て情報、家庭生活に役立つピックス等随時発信中です！

■年間利用者数(UB)：約4,600万人(2017年8月現在)

■掲載スポット数：約62,000件(2017年8月現在)

■子育て世代の利用率：約8割



本リリースに関するお問い合わせ先

アクトインディ株式会社 広報担当：王麗華（おうれいか）  
TEL:03-5435-1055 / FAX:03-5435-0564 / メール：pr@iko-yo.net

◆データを引用・転載の際は「子供とおでかけ情報サイト『いこーよ』調べ」とクレジットを明記いただけますようお願い申し上げます。  
◆ご使用に関しては広報窓口(pr@iko-yo.net)までご一報くださいますようお願いいたします。